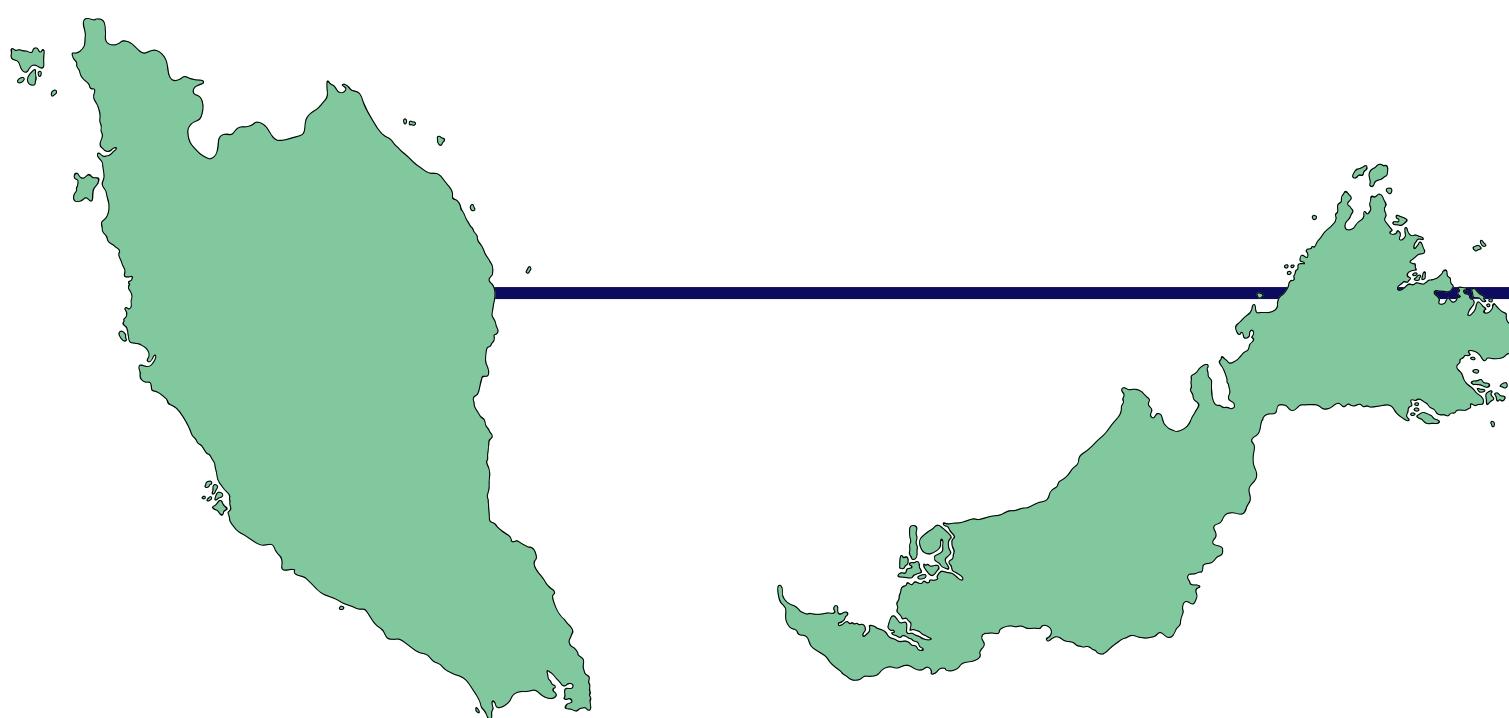


About overseas Universitys

-

マレーシアの大学



Now
or
Never

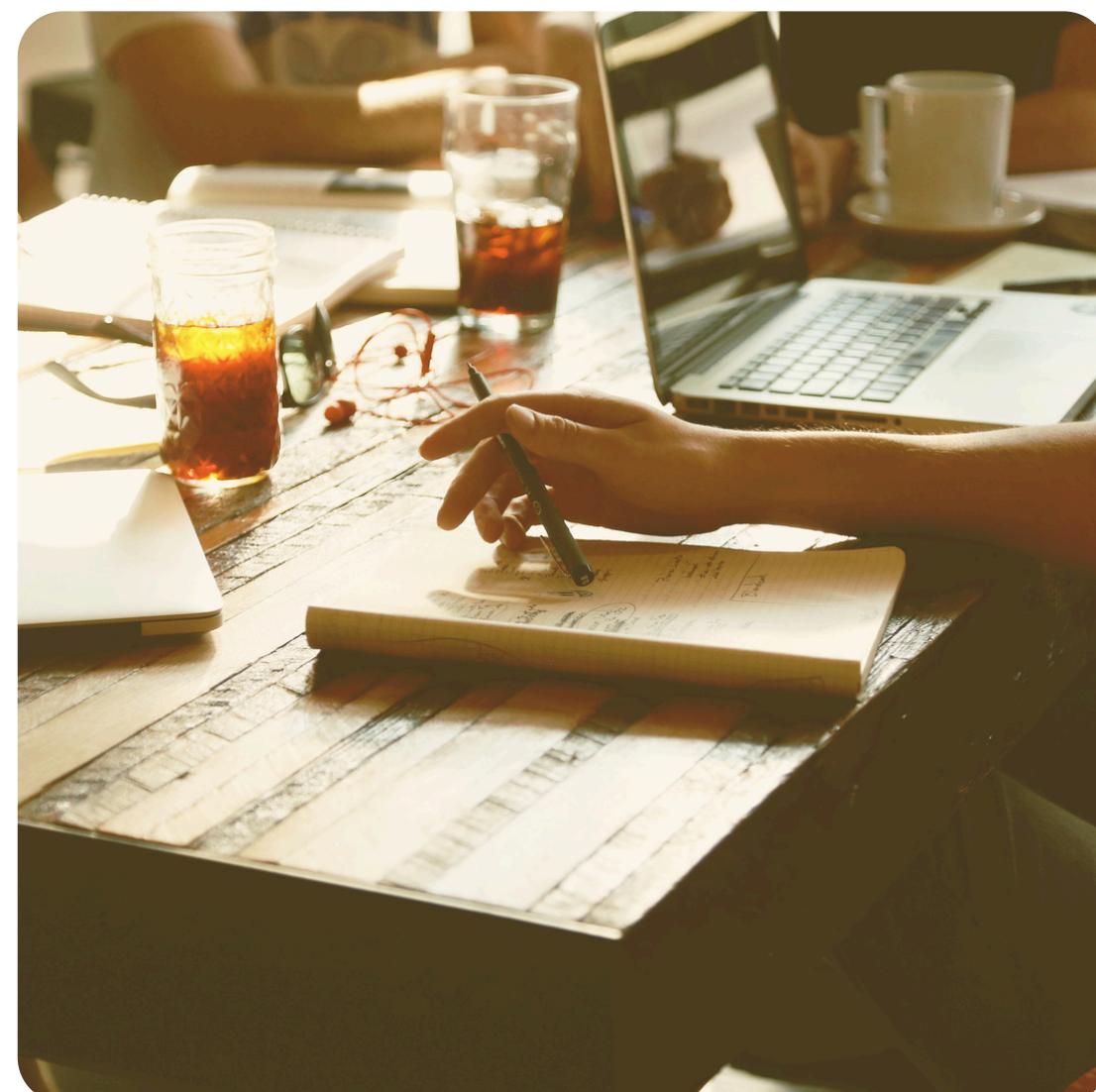


YUNA

受験方法

高校の成績と英語資格

- 1・高校の成績は評定平均 3. 2以上が目安。4以上選びやすい。理系学部は数学と理科重視。
- 2. IELTS 5.5～が目安。英語力が足りない場合はファンデーションコースへの合格になることも。



Taylor's University



学費

年間約150～180万円

学生数・・約20,000

留学生数・・約6000人

主な学部

ビジネス学部(経営学部)、コミュニケーション学部、ホスピタリティ学部、観光学部、イベント学部、国際関係学部、デザイン学部、教育学部、法学部、IT学部、工学部、サイエンス学部、建築学部、薬学部、医学部、心理学部、調理学部、演劇学部など

特徴

- 西イングランドなど世界中に多数の提携を持っていて、交換留学、編入プログラムも豊富

Monash University



学費



年間約 170～220万円

学生数・・約 9,700人

留学生数・・約 3000人

主な学部



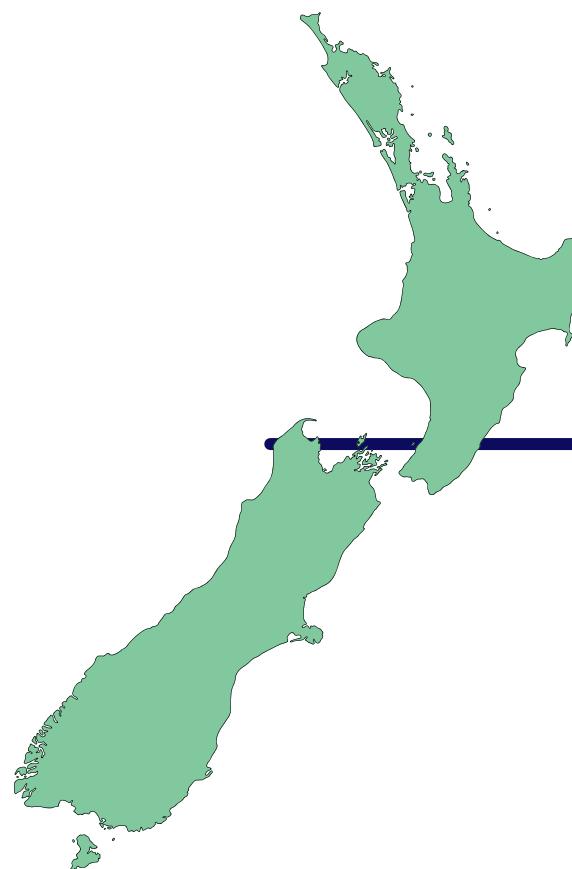
ビジネス学部(経営学部)、社会学部(ジェンダー、国際関係学、コミュニケーションなど)、IT学部、工学部
サイエンス学部

特徴

オーストラリアキャンパスをはじめ各地にあるモナッシュ大学のキャンパスに一学期間交換留学ができるインターライフプログラムが特徴的。

About overseas Universitys

ニュージーランドの大学



YUNA

受験方法

ニュージーランドは国立大学が8校あり全てが世界ランキング上位の水準

1. 高校の成績は評定平均3.5~4以上が望ましい
2. ファンデーションコースIELTS 5.5~が目安
大学本科はIELTS 6.0-6.5が目安



Waikato University



学費

年間約280万～320万円
学生数・・約12000人
留学生数・・約2000人

主な学部

法学部、教育学部、社会科学部、エンジニアリング学部、コンピューターと數理学部、マオリ・先住民学学部など

特徴

総合大学として文系から理系のコースまで学問分野は幅広く、**Management**の学部は国際的な**3**つの基準をクリアしている世界でも数少ないビジネススクールで、学部生にも大学院生にも質が高く内容の濃いビジネスの授業が期待できます。

The University of Auckland



学費



年間約330万～380万円(文系)

約350万～480万(理系)

学生数・・約33000人

留学生数・・約6400人

主な学部



人文学部、経済・経営学部、芸術・
芸術工学部、教育学部、工学部、法
学部、医学・健康学部、理学部、神
学部

特徴

世界の120ヶ国から6400人以上の留学生も学んでいる大規模な総合大学です。本では東京大学や早稲田、慶應、イギリスではロンドン大学、アメリカではカリフオルニア大学など様々な大学との間に交換留学制度があります。大学は幾つかの英語力向上の為のサポートを設けており、特にSpeakingとWritingに関してサポートを受ける事が出来ます。

Future Goals

まとめ



今回はマレーシアとニュージーランドの2か国についてお話をさせていただきました。入りやすさや文化の多様性ではマレーシア、英語力の質ではニュージーランドも魅力的でした。今回ご紹介したのは一部の大学ですが、どちらも理系大学も充実しています。興味を持たれた方はぜひ参考にしてみてください。



Thank You!

最後まで聞いていただきありがとうございました